

植物科学
シンポジウム
2019

SDGsに向けた 植物科学の展開

参加無料

植物科学のトレンド

藤原 徹 (東京大学)
「ゲノム・転写・翻訳統合ネットワーク解析を通じた
バイオコールド生産のための草本作物の木質化技術開発」

佐藤 和広 (岡山大学)
「ムギ類の新しい育種技術」

市橋 泰範 (理化学研究所)
「農業現場でのマルチオミクス解析の展開」

藤田 泰成 (国際農林水産業研究センター)
「孤児作物の活用による持続可能性の向上：
過酷環境に耐える高栄養価作物キヌアの謎に迫る」

中島 敬二 (奈良先端科学技術大学院大学)
「新学術領域研究『植物の周期と変調』：
数理情報学との連携で解く植物の成長と発生」

植物科学のフロンティア

土屋 雄一郎 (名古屋大学)
「寄生植物ストライガの撲滅に向けたケミカルバイオロジー研究」

小田 祥久 (国立遺伝学研究所)
「道管分化にみる細胞内秩序の構築機構」

中野 雄司 (京都大学)
「植物成長機構の解明を目指すケミカルバイオロジー研究」

深城 英弘 (神戸大学)
「オーキシンとペプチドホルモンを介した側根形成の制御機構」

石川 雅樹 (基礎生物学研究所)
「植物の幹細胞新生を司る分子基盤の解明に向けて」

川勝 泰二 (農業・食品産業技術総合研究機構)
「イネ ENCODE：データ駆動型アプローチによる
遺伝子発現制御機構の全容解明に向けて」

今井 亮三 (農業・食品産業技術総合研究機構)
「茎頂組織をターゲットにした *in planta* ゲノム編集技術」

西田 敬二 (神戸大学)
「塩基編集技術による次世代育種」

各省庁の取り組み

文部科学省、農林水産省、経済産業省、内閣府



2019
12 / 11 水
10:00~17:30
(開場 9:30)

東京大学弥生講堂
一条ホール

懇親会 18:00~19:30
(懇親会参加費4,000円は当日徴収致します)

事前にシンポジウム URL より参加登録してください 11月22日(金) 締め切り
www.csr.s.riken.jp/jp/plant-symposium

植物科学シンポジウム 2019

検索

主催 理化学研究所環境資源科学研究センター、産業技術総合研究所、
農業・食品産業技術総合研究機構、大学植物科学研究者ネットワーク

お問合せ 理化学研究所 生命医科学・環境資源科学研究推進室内
植物科学シンポジウム事務局
〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町 1 丁目 7 番 22 号
TEL : 045-503-9471
e-mail : csrs@riken.jp